



# いちかわみさと 議会だより



第3号

2006年5月1日発行

○緊張の入学式（市川東小学校）

第1回  
3月 定例会

議員定数など調査・検討へ	2～3ページ
私たちの予算は155億円余り	4～5ページ
常任委員会の報告	6～7ページ
4議員が一般質問	8～9ページ
審議結果と討論	10～11ページ
みんなのページ	12ページ

# 調査・検討

## 特別委員会設置

### 第1回 3月定例会

平成18年3月9日～20日

市川三郷町第1回定例会に提出された議案は、介護保険料率などの条例改正、総額15.5億6843万円の平成18年度市川三郷町一般会計・特別会計予算など61議案、旧町各会計決算認定および人事案件の計68案件で、いずれも原案どおり可決、認定、同意されました。請願1件も採択されました。

また、議会議員の定数及び選挙区等に関する調査・検討特別委員会が設置されました。一般質問は、4人の議員が町政全般について町の考え方をいただきました。

#### 条例の制定

安心安全まちづくり条例  
安らぎと潤いのある、  
暮らしやすい地域社会実  
現のための条例です。

国民保護対策本部及び緊  
急対処事態対策本部条例  
武力攻撃事態におけ  
る国民保護のための規  
定に基づく事項を定め  
ました。

包括支援センター設置及  
び管理に関する条例  
高齢者が通常の生活を  
継続し要介護状態になら  
ない予防機関として設置  
するための条例です。

その他7条例が制定さ  
れました。

## 介護保険料率改正へ

#### 条例の改正

介護保険条例中改正  
介護保険料率改定に伴  
い、平成20年度までの保  
険料が改正されました。

その他9条例の一部改  
正がありました。

#### 条例の廃止

三珠町みつば祝い金支  
給条例をはじめ旧町時代  
からの条例の一部が廃止  
されました。



# 議員定数など

## 委員は議員全員

### 特別委員会

議会議員の定数及び選挙区等に関する調査・検討特別委員会設置

昨今の議員定数を削減する自治体の増加状況にかんがみ、定数の妥当性および選挙区の取り扱いなどを検討する特別委員会が設置されました。

委員長 秋山詔樹  
副委員長 丹澤忠行  
委員 全議員



防犯ステッカーが貼られた公用車

### 総括質問

一瀬正 議員

国民保護法に基づく条例制定は、国民などを統制、管理総動員し、訓練を義務付けるもので憲法を踏みにじるものだ。

総務課長

戦闘を目的とするものではなく国民の生命・財産を守り武力攻撃災害を最小限にするもの。市町村は、住民の避難誘導を行ない災害への措置、消防活動などを実施するた

一瀬正 議員

介護保険条例改正は、県下2番目の大幅な値上げだ。行政の努力が足りない中で値上げは遺憾である。

町長

担当課としては出現率を抑え要介護にならないように予防していく。

三神貞雄議員

みつば祝い金条例の廃止は、子育て優先、弱者の立場に立った政治と逆行している。

町長

個人にお祝いを贈る以外に、幅広く事業を展開し、子育てを支援していく。

## 滞納家賃の請求

### 訴えの提起

市川三郷町宮原団地の居住者一人に、明渡し及び滞納家賃等の支払いを請求するため、訴訟の提起をするものです。

# 私達の身近な予算

## 市川三郷町予算

(万円未満は四捨五入)

### 平成18年度一般会計予算

●歳入歳出の総額は

**83億1,737万円**です。

#### ■おもな歳入

町税	16億7,858万円
地方交付税	29億8,677万円
分担金・負担金	2億3,859万円
国・県支出金	10億3,683万円
町債	12億9,220万円

#### ■おもな歳出 (目的別)

議会費	1億1,586万円
総務費	12億1,419万円
民生費	17億6,209万円
衛生費	8億686万円
農林水産費	4億3,215万円
土木費	13億4,040万円
消防費	2億7,460万円
教育費	11億2,806万円
公債費	11億3,603万円

### 平成17年度一般会計補正予算

●歳入歳出の総額は

**58億4,450万円**です。

平成17年10月1日から平成18年3月31日

#### おもな補正予算

国民健康保険特別会計繰出金	△3,905万円
老人保健特別会計繰出金	7,176万円
介護保険特別会計繰出金	△3,027万円
町立病院事業会計負担金	1億円
岩間久那土線補償費等	6,903万円
公共下水道事業特別会計繰出金	△1億2,886万円
旧団体借入金返済金	△1億7,000万円

#### 特別会計

国民健康保険特別会計	(収入済額)	(差引残額)
旧三珠町	1億5,274万円	△101万円
旧市川大門町	4億5,790万円	582万円
旧六郷町	1億5,707万円	424万円
老人保健特別会計		
旧三珠町	1億7,836万円	320万円
旧市川大門町	5億1,982万円	3,317万円
旧六郷町	2億3,315万円	△883万円
介護保険特別会計		
旧三珠町	1億5,012万円	823万円
旧市川大門町	4億5,356万円	8,150万円
旧六郷町	1億3,900万円	176万円

#### 一般会計実質収支に関する調書より

旧三珠町	歳入総額	15億7,882万円
	歳出総額	12億7,914万円
	差し引き額	2億9,968万円
旧市川大門町	歳入総額	24億3,211万円
	歳出総額	20億3,604万円
	差し引き額	3億9,607万円
旧六郷町	歳入総額	14億6,505万円
	歳出総額	15億2,862万円
	差し引き額	△6,357万円

#### 企業会計

上水道事業	歳入総額	5,392万円
	歳出総額	8,179万円
	差し引き額	△2,787万円
病院事業 (老健含む)	歳入総額	10億2,833万円
	歳出総額	10億3,764万円
	差し引き額	△931万円

平成17年度旧町の一般会計・特別会計決算など6件の決算が認定されました。  
(会計期間 4月1日～9月30日)

平成17年度決算認定

# 予算を分析

## 平成18年度予算

### ◆産業・まちおこしに関する予算

農業土木費	2億6,825万円
(内 中山間地域総合整備事業など県負担金	1億1,587万円)
大門碑林公園管理費	1,336万円
商工振興費	1,681万円

### ◆土木・建設に関する予算

住宅建設費	4億8,205万円
(内 岩間団地建設工事費	3億4,700万円)
まちづくり推進費	3,609万円
狭あい道路整備事業	1,028万円

### ◆消防・防災に関する予算

非常備消防費	8,347万円
消防施設費	1億9,035万円
(内 防災行政無線工事費	1億743万円)

### ◆学校教育に関する予算

小学校(6校)管理費、振興費	1億5,182万円
中学校(4校)管理費、振興費	4億8,914万円
(内 市川中学校舎大規模改造事業工事費	3億1,175万円)
給食センター費	1億6,714万円

### ◆社会教育に関する予算

中央公民館管理費	2,705万円
図書館費	2,129万円

## おもな内容

### ◆お年寄りに関する予算

老人福祉費	2億2,270万円
(内 老人保健特別会計繰出金	1億6,484万円)
介護サービス費諸費	13億5,011万円
居宅支援サービス諸費	8,666万円

### ◆子育てに関する予算

児童手当費扶助費	1億686万円
放課後児童健全育成事業費	2,228万円
乳児医療費扶助費	797万円
保育所費	3億8,590万円

### ◆福祉に関する予算

身体障害者福祉法関係扶助費	3億1,586万円
介護予防・生活支援事業費	2億8,468万円
(内 高齢者生きがい活動支援通所事業	1,476万円
介護保険特別会計繰出金	2億4,978万円)
つむぎの湯管理費	4,961万円
ニードスポーツセンター費	3,018万円

### ◆衛生に関する予算

し尿処理・塵芥処理費	3億7,413万円
予防費	9,420万円
環境衛生費	3,830万円
水道費(簡易水道)	1億395万円
(内 簡易水道事業特別会計繰出金	9,942万円)

## 企業会計

上水道事業会計予算	
事業収入	1億3,035万円
事業支出	1億6,930万円
病院事業会計予算	
(病院分)	
事業収入	18億3,088万円
事業支出	19億5,111万円
(介護老人保健施設分)	
事業収入	3億3,004万円
事業支出	3億4,572万円

## おもな特別会計予算

国民健康保険特別会計予算	
(事業勘定)	16億9,109万円
(直営診療施設勘定)	7,847万円
老人保険特別会計予算	20億2,046万円
介護保険特別会計予算	16億2,232万円
簡易水道事業特別会計予算	3億2,071万円
公共下水道事業特別会計予算	13億6,274万円
農業集落排水事業特別会計予算	5,650万円
歌舞伎文化公園管理事業特別会計予算	2,824万円
他11会計	

合計 72億5,106万円

## 開催日

総務教育常任委員会	3月13日
厚生常任委員会	3月15日
土木産業常任委員会	3月16日



運行中の町営バス

## 総務教育常任委員会

### 町営バスの運行計画は

問 町営バスの運行について今後の計画は。  
企画課長 おもな公共施設を巡回するコミュニケーションバスを検討している。現行の町営バスはそのまま運行し、旧市川大門地区に8月から1路線を運行する計画である。

問 町税の滞納繰越金が非常に大きい。今後の収納についての考えは。  
税務課長 町税だけではなく、使用料や保育料などの収入未済があり、徴収チームを編成して鋭意努力していく。

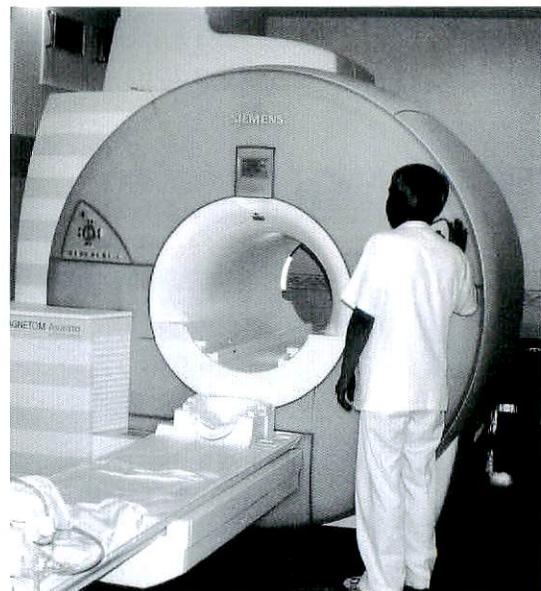
問 平成18年度一般会計予算の歳入で諸収入について、延滞金を猶予している状況はないか。  
税務課長 旧市川大門地区に町税1件、国保税2件の実績がある。地方税法では徴収できることになっているが困難。悪質な場合には考慮する。

問 区長・組長制度についての進め方は。  
町長 説明を尽くし、地域の声も大事にしながら理解を得る中で、区長制度を確立していきたい。

問 市川東小建設設計は、多目的な活用も考えているか。  
町長 プールの併用も考慮し、多目的に利用でき、応用のきくような設計を考えている。

(報告 有泉(嗣))

## 厚生常任委員会



導入された最新型のMRI

### 包括支援センターの体制は

問 地域包括支援センターでの職員の体制は。  
福祉支援課長 福祉支援課介護係内のセクシヨンとし、専門職4人、事務職2人で対応する。

問 三珠町みつば祝い金条例廃止について再考は。  
町長 財源を見つけ、新たな祝金支給条例の制定を検討する。

問 介護保険料が大幅に増加することになり著しい不均衡がある。不均一課税とする考えは。  
福祉支援課長 旧六郷町にとつては大幅な増額になつてしまつが、旧町単位の算定と全町の算定との比較で、10%以下なので不均衡とはいえない。新町の一体感醸成という意味でも理解いただきたい。

問 介護保険料が大幅に増加することになり著しい不均衡がある。不均一課税とする考えは。  
福祉支援課長 旧六郷町にとつては大幅な増額になつてしまつが、旧町単位の算定と全町の算定との比較で、10%以下なので不均衡とはいえない。新町の一体感醸成という意味でも理解いただきたい。

# 常任委員会報告

質議の一部を要旨のみ掲載します。

## 土木産業常任委員会



改修が待たれる町内水路

### 水路改修費の財源確保を

問 花火公園の管理委託の方法は。  
産業振興課長 町内の花火製造業者などに組織作りを依頼して管理をお願いする。

問 町営住宅の入居資格は、町内在住または勤務する者との条文が削除されているが再考する考えはあるか。  
建設課長 今回の改正案を精査し、6月定例会に改めて提案したい。

問 河川改修費について、旧市川大門地内にはいたるところに水路があり、計上されている500万円では対応できないのではないか。

町長 市川三郷町内全域の水路改修費として計上している。財源の見通しがつく状況であり、補正予算で対応していく。

(報告 志村)

## 請願の採択

### 三珠陸橋の拡幅整備促進に係る請願



現在の三珠陸橋

請願者  
市川三郷町上野30561 内池友春氏  
市川三郷町上野26428 赤池市永氏  
市川三郷町上野1146 村松和彦氏  
市川三郷町上野23631 丹沢邦男氏  
紹介議員  
丸山 聡  
望月隆夫

土木産業常任委員会委員長より採択との報告があり、本会議で採択され町に対し請願書を送付しました。

(報告 石原)

議案第19号介護保険条例中改正については、保険料率の地域的な不均衡と事業計画が示されない事での反対意見と、新町の一体感、制度維持のため必要な改正であるとの賛成意見とが対立し、討論の後、採決により賛成多数で原案どおり可決しました。

問 町立病院の平成17年度当初見込んだ患者数と達成率は。  
病院事務長 入院患者数は2万4000人で達成率90・6%。外来患者は、8万8000人で達成率88・5%を見込んでいる。  
問 町立病院の患者数増加対策は。  
病院事務長 医師確保を最優先に考えている。関係機関に再三依頼をしているが、今後も全力で取り組む。

# ここが聞きたい 一般質問

## 4人の議員が質問

掲載は要旨のみとします。  
顔写真は年一回初回のみとします。

### 防災無線の改善を

加藤光明



**問** 防災無線の設備面での不備はないか。  
**町長** 旧町ごとに整備してあった3つの防災無線設備に、地域イントラネットで整備した光ファイバーを利用して接続しており、老朽化状態のものを改善し、再整備を行い運用しているので本来の使用範囲を大きく超えて運用している状態である。  
**問** 放送の仕方では注意をしていることは。  
**町長** 緊急性および、広く町民に知らせたいものを優先している。

**問** マニュアルはあるか。

**町長** 各庁舎の防災無線室や宿日直室に設置。

**問** 10時と3時の時報を復活できるか。

**町長** 一体性を欠く懸念もあり様子をみたい。

**問** 火災時の放送が聞き取りにくい。

**町長** 訓練や研修を重ね、全職員が無線設備の操作に慣れるよう取り組む。

**問** 割石から黒沢地内への道路整備の進捗状況は。

**町長** 県によると、道路改良で平成17年度から22年度まで、総事業費24億円で施工。詳細設計は平成18年1月に発注し、8月に完了するとの報告を受けている。

**問** その後の予定は。

**町長** 平成19年度から道路改良工事を、20年度から22年度にかけて道路改良と舗装工事をして完成する計画。町としても早期完成に向け積極的な要望し、協力する。

**問** 人口減・少子高齢化社会には、歴史に学ぶまちづくりを實踐し、施策などを講ずるべき。

**町長** 町の将来指針の基盤は、教育の充実や子育てができる環境整備で、住んでみたい気持ちを起こさせる体制づくり。農地法や都市計画法などを考慮した秩序ある宅地造成を行い一体的な定住策を考えて行く。

**問** 来年度の新高校入試制度にどう取り組むのか。

**教育委員長** 7月ごろ県教委より詳細説明がある。これを受け進路説明会や懇談会を開催し周知を図る。学習到達度や習熟度は若干の個人差はあるが一定水準を確保している。

## 人口減社会への施策は 遠藤 浩

**問** 4月1日改正の地域ブランドに対応は。  
**町長** 関係団体に出願できるよう誘導すると共に、知名度を示す証明について積極的に行なう。

**問** 5月29日改正の農産物の農薬残留規制への取り組みは。

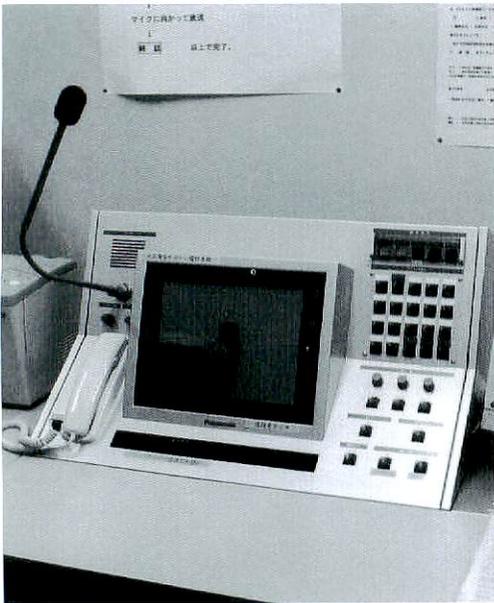
**町長** 一般家庭への指導はチラシの作成を計画。地域一体となり取り組み、不安解消に努める。

**問** 市川警察署分庁舎化、警察署再編整備基本計画にどう対応するのか。

**町長** 市川警察署の存続の意見を強く申し上げた。引き続き行政と一体となり県に強く要求していく。

**問** 都市計画道路の整備と役場前線の南進計画はあるのか。

**町長** 適正な見直しの検討を行い、鋭意、都市計画道路の推進に努力する。役場前線の南進は、住民との話し合いなど計画づくりに着手した。



防災無線の放送機器

# 一般質問

どうする町政の信頼回復

一瀬 正

**問** 牛肉など贈与問題の説明責任を果たさず町民の信頼を失うと共に、県との信頼関係を壊した。すぐに直出し町長選挙をするべきと考えるがいかがか。

**町長** 町民の皆様への説明責任だが、私としては1日も早くご説明申し上げるべきと考え続けてきた。必ず説明責任は果たす。大きなご迷惑をお掛け致し、お許しをいただきたい。今現在は、町政執行に全力を尽くす。

**問** 増穂町は市川大門駅から増穂商業高校までバスを出すことにした。市川高校存続のために、町としてどのように運動を進めて行くのか。

**町長** 機会あるごとに各方面に要望をしてきた。校舎の老朽化、来春からの全県1学区に伴う状況の変化と、緊急かつ不透明な部分もあり議論の動向を適切に判断し、今後は、最善の存続に向けた



存続を期待する市川高校

具体的な運動を展開していく。

**問** 障害者自立支援法が4月1日から実施されるが障害者の立場に立った援助の方針は。

**町長** 町として障害者福祉は重要な施策のひとつ。今議会に上程した障害児および障害者福祉手

補助金の見直しが必要

内藤 優

**問** 各種団体への補助金見直しを行なうための審査委員会はいつ設置するのか。また、委員人選の方法は。

**町長** 新年度から設置する。委員は学識経験者、行政経験者、公募等により委嘱する。

**問** 旧六郷町の入学祝金、旧三珠町のみつば祝い金廃止の理由は。少子化対策、定住対策として復活すべきと考えるが町長の決断を。

**町長** 子育て支援は、一時的な祝金では解消できないものだ。少子化対策、子育て支援に5億4758万を計上したが、非常に重要で貴重な提言なので、同額は困難だが担当課に財源を含め、続けられるかどうか検討させる。

**問** 旧六郷町の公民館すべての補助金が打ち切られた。住民は合併のメリット喪失を感じている。補助金審査委員会で、再検討すべきと考える。

**町長** 町が管理する公民館は、中央公民館と8つの地区公民館で構成されている。自治公民館については地域住民の活動拠点として、地域の人達により、自主的に維持管理、運営していただいている。今後各地域での自主管理をお願いしたい。

公民館活動としては、六郷地区公民館を中心として自治公民館との連携を図る中、地域の特色に合わせた活動の展開を考え、地域づくりの拠点として活用されるよう願う。

当の両方の条例制定は、峡南圏域では本町だけが制度化した。平成18年は障害者福祉計画を策定する。障害者の代表の方も参画し、ともに考える計画づくり、安心して生活できる計画づくりを推進する。

# 審議結果

議案	付託委員会	審議結果
◇ 条例制定など		
・安全・安心なまちづくり条例制定	…総務教育…	…可決 (全会一致)
・国民保護対策本部及び緊急対処事態対策本部条例制定	…総務教育…	…可決 (賛成多数)
・国民保護協議会条例制定	…総務教育…	…可決 (賛成多数)
・高齢者生きがい活動支援通所施設設置及び管理に関する条例制定	…厚生…	…可決 (全会一致)
・地域包括支援センター設置及び管理に関する条例制定	…厚生…	…可決 (全会一致)
・心身障害児福祉手当支給条例制定	…厚生…	…可決 (全会一致)
・心身障害者福祉手当支給条例制定	…厚生…	…可決 (全会一致)
・100歳祝金・年金条例制定	…厚生…	…可決 (全会一致)
・大門碑林公園石造物購入等整備基金条例制定	…土木産業…	…可決 (全会一致)
・花火公園設置及び管理に関する条例制定	…土木産業…	…可決 (全会一致)
・三珠町みつば祝い金支給条例廃止	…厚生…	…可決 (全会一致)
・三珠町配食サービス事業実施条例廃止	…厚生…	…可決 (全会一致)
・町営バス設置及び管理条例中改正	…総務教育…	…可決 (全会一致)
・職員給与条例等中改正	…総務教育…	…可決 (全会一致)
・特別会計条例中改正	…総務教育…	…可決 (全会一致)
・手数料条例中改正	…厚生…	…可決 (全会一致)
・地域コミュニティーセンター設置及び管理に関する条例中改正	…総務教育…	…可決 (全会一致)
・ひとり親家庭医療費助成に関する条例中改正	…厚生…	…可決 (賛成多数)
・介護保険条例中改正	…厚生…	…可決 (賛成多数)
・歌舞伎文化公園設置及び管理に関する条例中改正	…土木産業…	…可決 (全会一致)
・町営住宅設置及び管理条例中改正	…土木産業…	…可決 (全会一致)
・町立病院諸収入条例中改正	…厚生…	…可決 (全会一致)
・西八代地区心身障害児適性就学指導協議会の廃止	…総務教育…	…可決 (全会一致)
・市川三郷町外1ヶ村指導主事共同設置の廃止	…総務教育…	…可決 (全会一致)
・峡南地区市町村指導主事の共同設置	…総務教育…	…可決 (全会一致)
・市川三郷町、甲州市及び中央市の設置、中道町及び上九一色村の区域の一部を甲府市に編入したこと、上九一色村の区域の一部を富士河口湖町に編入したこと並びに小淵沢町を北杜市に編入することに伴う山梨県市町村自治センターを組織する地方公共団体の数の変更	…総務教育…	…可決 (全会一致)
・峡南広域行政組合理約の変更	…総務教育…	…可決 (全会一致)
◇ 決算の認定		
・平成17年度三珠町一般会計・特別会計歳入歳出決算	…全委員会…	…認定 (全会一致)
・平成17年度市川大門町一般会計・特別会計歳入歳出決算	…全委員会…	…認定 (全会一致)
・平成17年度六郷町一般会計・特別会計歳入歳出決算	…全委員会…	…認定 (全会一致)
・平成17年度市川大門町上水道事業会計決算	…厚生…	…認定 (全会一致)
・平成17年度市川大門町病院事業会計決算	…厚生…	…認定 (全会一致)
・市川三珠環境衛生組合一般会計歳入歳出決算	…厚生…	…認定 (全会一致)
◇ 平成17年度補正予算		
・平成17年度市川三郷町一般会計補正予算	…全委員会…	…可決 (全会一致)
・平成17年度市川三郷町特別会計補正予算11件	…駐・土木業…	…可決 (全会一致)
・平成17年度町立病院事業会計補正予算	…厚生…	…可決 (全会一致)
◇ 当初予算		
・平成18年度市川三郷町一般会計予算	…全委員会…	…可決 (賛成多数)
・平成18年度国民健康保険特別会計予算	…厚生…	…可決 (全会一致)
・平成18年度老人保健特別会計予算	…厚生…	…可決 (全会一致)
・平成18年度介護保険特別会計予算	…厚生…	…可決 (賛成多数)
・平成18年度介護サービス事業特別会計予算	…厚生…	…可決 (全会一致)
・平成18年度訪問看護ステーション西八代特別会計予算	…厚生…	…可決 (全会一致)
・平成18年度簡易水道事業特別会計予算	…厚生…	…可決 (全会一致)
・平成18年度公共下水道事業特別会計予算	…厚生…	…可決 (全会一致)
・平成18年度農業集落排水事業特別会計予算	…厚生…	…可決 (全会一致)
・平成18年度戸別浄化槽整備推進事業特別会計予算	…厚生…	…可決 (全会一致)
・平成18年度温泉事業特別会計予算	…土木産業…	…可決 (全会一致)
・平成18年度恩賜県有財産保護管理事業特別会計予算	…土木産業…	…可決 (全会一致)
・平成18年度市川財産区特別会計予算	…土木産業…	…可決 (全会一致)
・平成18年度高田財産区特別会計予算	…土木産業…	…可決 (全会一致)
・平成18年度大同財産区特別会計予算	…土木産業…	…可決 (全会一致)
・平成18年度歌舞伎文化公園管理事業特別会計予算	…土木産業…	…可決 (全会一致)
・平成18年度土地開発管理事業特別会計予算	…土木産業…	…可決 (全会一致)
・平成18年度上水道事業会計予算	…厚生…	…可決 (全会一致)
・平成18年度病院事業会計予算	…厚生…	…可決 (全会一致)
◇ その他		
・市川三郷町道路線の認定2路線	…土木産業…	…認定 (全会一致)
・訴えの提起	…本会議…	…可決 (全会一致)
・人権擁護委員候補者の推薦につき意見	…本会議…	…同意 (全会一致)
・請願	…土木産業…	…採択 (全会一致)
・議会議員の定数及び選挙区等に関する調査・検討特別委員会設置	…本会議…	…可決 (全会一致)

# 討論

## 原案に異議あり

### 国民保護対策本部及び緊急対処事態対策本部条例

反対—一瀬 正

国民保護法に基づく条例制定は、海外派兵まで対象になる。国民を総動員し、訓練を義務付けるもので憲法違反だ。

### 賛成—有泉みさを

武力攻撃事態における国民の保護のための法律に基づく条例制定であり、町が国民保護のため、対策本部をあらかじめ決めておく必要がある。よって賛成する。

### 国民保護協議会条例

反対—一瀬 正

議案第2号と同じ理由で反対する。

### 賛成—松野清貴

国民保護のため広く住民の意見を求め施策を総合的に推進するための協議会であり、事務を実施するための条例制定なので賛成する。

### ひとり親家庭医療費助成に関する条例

反対—一瀬 正

県の食事療養費に対する助成費がなくなった場合、町が助成すべきであり反対する。

### 賛成—小林一史

県の実施要綱制定に合わせた改正と、入院時食

### 介護保険条例

反対—一瀬 正

介護保険条例改正は、県下で2番目の大幅な値上げだ。行政の努力が足りない中で値上げは遺憾である。

事医療費自己負担に対する助成経費についてである。県に合わせた改正である。よって賛成する。

# 議会のおもな動き

平成17年12月

- 21日 歌舞伎文化公園「青空と歌舞伎の砦」竣工式
- 26日 議員全員協議会
- 27日 議会広報編集特別委員会

平成18年1月

- 6日 議会広報編集特別委員会
- 7日 消防団出初ま
- 8日 成人式典
- 13日 議会広報編集特別委員会
- 18日 議員全員協議会

平成18年2月

- 2日 町村議会広報研究会

平成18年3月

- 9～20日 市川三郷町第1回3月定例会
- 14日 中学校卒業式
- 17日 小学校卒業式
- 22日 六郷小学校卒業式

## 人事案件

人権擁護委員

候補者の推薦

市川三郷町

黒沢1428番地

村松武治氏

人権擁護委員が、平成18年6月30日をもって任期満了となるための推薦であり、適任としたものです。

## 一部事務組合

中巨摩地区広域事務組合

第2回12月定例会は平成17年12月26日に開会され、人事院勧告に伴う職員給与条例の一部を改正する専決処分承認、平成17年度一般会計補正予算などがいずれも原案のとおり承認・可決されました。

(報告 齊木)

平成17年度一般会計補正予算	
歳入歳出追加額	5万円
歳入歳出総額	4億9,851万円
ごみ処理事業特別会計補正予算	
歳入歳出追加額	4,518万円
歳入歳出総額	20億212万円
老人福祉事業特別会計補正予算	
歳入歳出追加額	31万円
歳入歳出総額	3,160万円

工事契約の締結	
公園建設造園・土木工事	
甲斐市万才 (株) 中村建設	2億4,959万円
電気工事	
甲府市相生 タツミエンジニアリング (株)	1億1,340万円

賛成—深澤 静

本制度を必要とした結果が運営危機に至った。新町の今後を予測して算定されたもので、一体としたサービスが受けられることから賛成する。

反対—内藤 優

いまだ作成されていない介護保健計画に基づかない条例改正には反対。保険料率も、旧六郷町はあまりにも高すぎるので反対する。

賛成—内田利明

説明や審議を通じ事業の内容が理解できた。予

防事業をいかに充実させるかが課題であり、第4期以降に備えることを願う賛成する。

平成18年度市川三郷町一般会計予算

反対—一瀬 正

景気回復の実感がなく歳入の個人町民税、歳出の特別職である町長の給与、ひとり親家庭医療費助成費に反対する。

賛成—井上達雄

三位一体改革により補助金が削減される中、住民みよい町づくりを目指す行政を推進するための工

夫された予算であることから賛成する。

平成18年度介護保険特別会計予算

反対—一瀬 正

議案第19号に基づいて作られた予算。高齢者への重税は生きる力さえ失う。このような予算には反対する。

賛成—八木 勝

新設された地域支援事業の充実を図ることで、介護予防を推進し、町が円滑な推進と体制を支援することを期待し賛成する。



## みんなのページの 原稿を募集します。

まちづくりや町政・議会に関する  
ご意見や評論をお寄せください。  
400字原稿用紙1枚以内、氏名(区名)・顔写真の  
掲載など詳細は、お問い合わせ下さい。  
お問い合わせ:議会事務局 TEL 055-272-1108



### 第三の人生



大倉敏文さん  
(大塚)

私は人生を80年と設計し、これを3つの章に分けて考えています。

第一章の20年間は、親の庇護下で学問を身に付けて成長する時代。第二章の40年間は、社会の経済成長のため尽力すると共に、家庭を築き人生の基礎を固める時で、人間として最も輝いている時代。第三章の20年間は、今まで世話になった恩返しをすると共に、一緒に苦労してきた妻と自分のために生きる時代と考えています。

今まさに、私は第三章に入らんとしています。第二章ではサラリーマンを選り、会社という機構の中で経済活動を経験したので、ここでは農業をやるかと計画しています。理由は第一にその環境が身近にあったこと、第二は収穫の喜びが味わえること、第三には死ぬまでいそしめる



依田眞佐子さん  
(高田)

### 市川三郷町に思う

私の大好きな町、市川三郷町。山と川に囲まれているのも裏を返せば大きな自然に恵まれ

ことです。

大塚上ノ原はのっぴいという土壌に恵まれ、果樹や野菜がよく育ちます。また、眺望にも恵まれ、みたまの湯近くにあるキウイ園では絶景を見ながら農作業が行なえます。幻の野菜大塚人参も今年は一反歩ほど付き付けを計画しました。都会の人にもこの環境で収穫の喜びを味わって貰おうと、貸し農園や、果樹のオーナー制を計画しています。

行政においても、都市と農村の交流の輪が広がり、私の最も愛する故郷市川三郷町が、「やすらぎのまち・日本一暮らしやすいまち」になるように政策支援をしていただきたいと思います。



遠藤明壽さん  
(落居)

### 新町の発展に思うこと

日本一の暮らしやすさを目指し誕生した市川三郷町も、早や半年が経ちました。

新町のさらなる発展を願い、住民の一人として次のことを要望致します。

新年度を迎えてご多忙のことと存じますが、

続ある歴史と文化、技術を受け継ぐハンコ、和紙と花火、由緒ある神社・寺院、代官所跡、塚等々数えあげれば次から次へと魅力が見えてきます。

セピア色にとどめておいてはいけないと思えます。この町に住んでいる人も、ここを離れた人もまた新しい人も住んでみたいと言えるような自慢のふる里であってほしいものです。

男女共同参画社会を迎え、私達主婦が何が出るのかと思うこの頃です。福祉の向上には女

性も多くの知識を学び社会参加に生かすことが出来るのではないのでしょうか。環境問題にも個々の家庭から始まり気をつけていくことが大きな力なのです。昭和の日本経済がめざましく成長した背景には女性の力と努力がありました。裏方として活動してきた長い婦人会活動、これこそが男女共同参画社会の出発であったような気がします。この心を生かし、地域住民の暮らしに将来希望の持てる町に進展するよう願ってやみません。

### 編集後記

風薫る頃となりました。連休中の予定に心躍らせている事と思えます。

さて、今回の第3号から「議会だより」と名称を改めさせて頂きました。親しみ易い名称にすることで、ご愛読頂けるようにと、思いが込められています。また、編集に対するご意見を伺うため、広報モニターを設置いたします。ご指導頂きますようお願いいたします。

編集委員会では、議会で論じられたことを客観的に報告するよう心がけています。冷静に見つめ公平に判断する中で委員が記事をまとめ編集しています。

感情的な追及や、意見を含ませた報道にならないよう努めていますので、未永くご愛読頂けますようお願い申し上げます。

(記 遠藤)